

令和3年度政務活動報告書（会派用）

会派名 自由民主党

代表者名 橋本啓一



政務活動テーマ	活動内容
<p>市政推進のための調査研究</p> <p>■新型コロナウイルス感染症防止の推進</p>	<p>仙台市を取り巻く環境は少子高齢化の急速な進展とともに急速に進展する人口減少の時代に加え、新型コロナウイルス等感染症予防策、自然災害の発生など、大変厳しく困難な時代にあります。しかし、仙台の未来にわたる持続的な発展、市民1人ひとりが「誇り」と「幸せ」を実感できるまちづくりを目指し、私達会派自由民主党は重点課題として以下の項目を掲げ調査研究を行いました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種体制の充実、飲食業をはじめとする事業者支援財政措置や事務・権限のあり方等に関する調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●受診相談体制の充実をはじめPCR検査体制の効率化、拡大に関する調査</li> <li>●確実なワクチン接種の措置と安定供給に向けた柔軟な実施方法に関する調査</li> <li>●医療人材の確保など感染症対策等に関する取り組みの再構築と支援交付金等の財政措置充実に関する調査</li> <li>●中等・軽症患者の宿泊療養施設へのスムーズな受け入れ態勢や疫学調査体制の充実に関する調査</li> <li>●休業要請に応じた事業者の協力金のあり方や関連するサービス業関連事業者等への支援拡充に関する調査</li> <li>●経営困難となっている中小企業への独自融資制度やテレワーク導入助成等のデジタル化の積極的推進の調査</li> <li>●コロナ禍における雇用の維持と事業継続促進に関する調査</li> </ul>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>■全世代型社会保障の充実</p> <p>■市民の安全・安心の確立を目指す施策の推進</p>	<p>●飲食、宿泊、文化芸術等への事業継続に向け、アフターコロナを見据えた市民生活、経済的支援策と整備に関する調査</p> <p>●GOTOイベントや商店街割増商品券などの地元景気対策の充実に関する調査</p> <p>少子高齢化が進む中、「子育て」と「介護」の問題に対し、良好な子育て環境づくりを進め、国が進める幼児教育の無償化に伴い、未就学児の健やかな学びと、安心して子育てできる環境の整備、高齢者福祉の充実にも取り組むなど、「全世代型社会保障」の実現に対する以下の調査研究を行った。</p> <p>●待機児童解消に向けた幼保連携による環境整備拡充について調査研究</p> <p>●処遇改善による人材不足対策や質の確保の取り組み、幼児教育の充実促進について調査研究</p> <p>●妊娠、出産から子育て、また、一体的支援に関する体制整備の構築に関する調査研究</p> <p>●児童センター職員の充実など地域子育て支援強化について調査研究</p> <p>●NPO 等による学習・生活サポート支援や、子供食堂の子供の貧困対策の推進について調査研究</p> <p>●介護サービス基盤と地域包括ケア充実による地域での支え合いに関する調査研究</p> <p>●障害者の就労支援体制づくりと障害者理解の促進について調査研究</p> <p>●医療や救急体制の充実など市民の健康増進体制づくりについて調査研究</p> <p>自然災害等の様々な脅威から市民の生命と財産、生活を守り、防災・減災に戦略的な取組み、新型コロナウイルス感染症予防をはじめとする公衆衛生対策、防犯対策や交通安全、空き家対策等に対する以下の調査を行った。</p>

※この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>■確かな教育の確立と次世代育成策の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●豪雨等をはじめとする災害時の即応の対応など、関連する法整備の推進に関連した調査研究</li> <li>●東日本大震災の被災者への支援と復興の完遂について調査研究</li> <li>●災害時の情報連絡体制の強化に関する調査研究</li> <li>●大震災の経験の伝承と防災環境都市としての発信について調査研究</li> <li>●復興事業の進捗に対応した国からの財源措置等について調査研究</li> <li>●消防団の充実強化に関する調査研究</li> <li>●空き家対策など市民の安全・安心の拡充について調査研究</li> <li>●改正災害救助法等の実施や対応に関する調査研究</li> <li>●通学路の点検を踏まえた安全確保に関する調査研究</li> </ul> <p>子どもたちがたくましく生き抜く力を育み学力向上に向けた取り組みといじめ問題への対応、特別支援教育などの教育を取り巻く諸課題に対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●子供・子育て支援の新制度である認定こども園等の有効な活用と事業者との連携に関する調査研究</li> <li>●教職員定数をはじめ、指導手法や指導体制の充実など学校向上策の推進について調査研究</li> <li>●さらなる少人数学級の拡大推進について調査研究</li> <li>●幼保小連携の促進により未就学児接続への取り組みについて調査研究</li> <li>●学校施設や ICT など良好な教育環境づくりについて調査研究</li> <li>●いじめ問題の根絶に向けた取り組みの強化について調査研究</li> </ul>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
<p>■地域経済の活性化と経済政策の更なる推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別支援教育(学級)の推進や不登校対策の充実について調査研究</li> <li>●社会教育施設の機能強化など生涯学習の充実について調査研究</li> </ul> <p>市民の生活や福祉、まちの魅力と活力の向上を支えるための基盤づくりと地場産業・中小企業の活性化や起業促進、交流人口の拡大、都市型の農業づくりなど、地域経済政策を加速させ、力強い雇用と消費を実現する為、以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●産学官連携等による地場産業・ものづくり産業の支援について調査研究</li> <li>●市内大学連携による地域づくりと活性化対策に関する調査研究</li> <li>●次世代放射光施設の整備促進と企業の研究部門集積にかかわる調査・研究</li> <li>●国家戦略特区や最先端のイノベーションを活用した競争力強化について調査研究</li> <li>●JR 仙台駅や仙台空港、仙台港の更なる機能の強化・拡充に関する調査研究</li> <li>●魅力と賑わいにあふれる商店街づくりと、定禅寺、仙台駅前の再開発をはじめとする中心部の再生についての調査・研究</li> <li>●仙台の魅力発信と東北の交流人口の更なる拡大、県内外の都市との連携について調査・研究</li> <li>●東北観光復興対策交付金等の期間延長や財政のあり方の調査研究</li> <li>●国際級会議（学会）の誘致促進について調査研究</li> <li>●担い手の育成・確保と農地の集積、集約化による生産基盤強化に関する調査研究</li> <li>●付加価値の高い都市型農業づくりや後継育成等について調査研究</li> </ul>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>■責任ある財政運営と財政基盤の確立</p>	<p>持続的に市政の課題に対応し、責任ある財政運営と強固な財政基盤の確立に向けた税収増につながる長期ビジョン事業等への予算配分や、国に対しても、財源確保に努め、国からの税源移譲や課税自主権の強化などに対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地方交付税等の税源確保に向けた国へのはらたきかけと関連した調査研究</li> <li>●事業の厳選化や民間活力の活用などを通じた財政健全化について調査研究</li> <li>●徴収体制の強化による市税、国民健康保険料等の収納率向上について調査研究</li> <li>●公共施設マネジメントや市有建築物の長寿命化等の推進について調査研究</li> <li>●地方分権や大都市の財政需要等に対応した税源移譲の推進に関する調査研究</li> <li>●マイナンバー制度の活用促進と効率的な活用についての調査研究</li> <li>●国庫補助金等による重点的な財源支援に関する調査研究</li> </ul>
<p>■未来に向けて魅力ある街、まち・都市づくり</p>	<p>仙台市が未来に向け、地域が持つ力を最大限に発揮することのできる環境づくり「杜の都」の環境や文化、都市インフラの充実に対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「杜の都」の環境保全や「グリーンフェア開催」等、緑あふれる街づくりの推進について調査研究</li> <li>●市有施設の長寿命化計画を進める為の維持管理等に関する調査研究</li> <li>●伊達文化を生かした都市の魅力づくりについての調査研究</li> <li>●きめ細やかな地域づくりの取り組みへの支援強化について調査研究</li> </ul>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●道路や交通、下水道、橋梁、無電柱化など市民生活を支える都市インフラの老朽化対策と充実について調査研究</li> <li>●市民の目線を取り入れた本庁舎並びに議会棟の建て替えに向けて調査研究</li> <li>●文化の振興、拠点となる音楽ホールの早期建設について調査研究</li> <li>●温室効果ガス削減に向けた環境保全の推進とリサイクル等の資源化対策の調査研究</li> <li>●人口減少地域に対応した公共交通網整備に関する調査研究</li> </ul>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

# 令和3年度政務活動報告書

(令和3年4月1日～8月26日)

会 派 名 自由民主党

議 員 名 橋 本 啓 一



仙台市を取り巻く、少子高齢化・人口減少の展開という大変厳しい状況にあって、民間と行政が力を合わせ新しい発想で経済をはじめ福祉、教育、そしてまちづくりなど、持続的な発展を実現する責務があります。又、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、市民生活をしっかり守る取り組みを強力に推し進めることが急務です。

決意と覚悟を持ち、市民一人ひとりの声に対応した市政運営を実行する為に、下記の各般にわたる調査研究を行った。

政務活動テーマ	活 動 内 容
◆新型コロナウイルス感染症対策	
○感染拡大防止と医療体制の整備	医療機関と連携した、安定的なワクチン接種体制の確立と、高齢者・障害者福祉施設等への徹底感染防止対策に関して事業者等と意見交換を行うとともに調査を行った。
○雇用の維持対策と財政支援	飲食店や中小企業等の資金繰り支援や、給付金（支援金等）の拡充のあり方と国からの支援協力の拡充や政令市への直接交付の効率化に関する調査を行った
○適切・迅速な情報発信について	具体的方針や支援策の迅速な情報の発信について調査を行った。又、具体的かつ多くの情報発信の取り組み方について聴取を行った。
○新型コロナウイルスの検査体制の充実策	民間事業者の協力によるPCR検査の確立をはじめ、感染者の行動歴など、万全な疫学調査体制づくり、積極的情報開示のあり方に対する調査を行うとともに調査を行った。
○医療・福祉の施策について	コールセンター体制の対応拡充、#7119電話相談体制の活用、ワクチン不足への対応等について、各都市の取り組み状況等を調査した。又、軽症者（自宅待機者）の早急な受け入れ体制の拡充と、自粛期間中の健康維持について聴取を行った。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
○経済・雇用支援について	サービス業や飲食業への経営支援や地元中小企業への販路確保対策、テレワーク導入の為の助成制度、支援制度の適切な情報発信等について、調査を行った。
○教育、保育への支援について	AI型教材の導入をはじめとしてオンライン教育の推進、児童クラブにおける人材と安全の確保、在宅児童の勉強のあり方、保育所と認定こども園との連携のあり方について聴取・調査を行った。
◆市民生活の安全・安心の推進	
○地域コミュニティづくりと活性化対策について	高齢化が進展する町内会組織において、世代間の連携や交流を促進、地域の課題解決に向けた取組み、NPOや民間団体、PTA団体等の持つノウハウや経験生かした地域活動に結び付けるネットワークづくりの取組みについて調査を進めた。
○区役所のサービス向上の取組みについて	各区の独自性を活かすとともに、各区役所間の格付け導入した、更なる市民サービス向上の調査を行った。又、更にワンストップ窓口を活かした、市民にわかりやすい窓口業務の在り方の研究、調査を行った。
○消防団、交通指導隊の機能強化と支援について	消防団、交通指導隊の充足率アップ促進策と小中学校のPTAや子供会育成会、オヤジの会といった地域関係団体との連携・ネットワークづくりの構築についての取組みの調査・研究を行った。
○地域の防犯・防災とその強化について	町内会をはじめ、体育振興会、子供会育成会、商店会、オヤジの会等が情報の共有を図り、その活動を補完し合うことにより、一体的な地域の安全・安心につなげる体制づくりの調査・研究を行った。
○更なる投票率アップと適正な選挙事務改善について	他都市の施策を参考にした、大学生・専門学校生・高校生を対象とした若年層の投票率アップへの対策と各種の取組みに向けた研究・調査を行った。
○自助・共助の仕組みづくりについて	中高大学生の力を活かした地域防災リーダーを育成し、地震や豪雨等の自然災害に備えた自主防災組織の体制強化について意見交換、調査研究を行った。又、女性の視点を踏まえた防災対策の調査を行うとともに、民間事業者と連携した帰宅困難者対策の充実について調査を進めた。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。



政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>◆<b>社会保障充実の推進</b></p> <p>○地域福祉の強化について</p> <p>○地域医療の充実について</p> <p>○障害者の就労支援について</p> <p>○介護サービスの充実について</p>	<p>介護保険事業計画のもと、介護報酬や人材確保等の支援のあり方等について、調査を行った。又、地域包括ケアシステム構築に対応した包括支援センターの更なる機能強化策について各センターへの聴取おを行い調査を行った。</p> <p>市内における二次・三次救急の適正な配置バランスのあり方や、地域のかかりつけ医との連携強化の促進について調査を行った。又、市立病院におけるガン対策や一体的なうつ対策と、精神医療や小児救急医療と夜間こども救急診療所の体制・整備について、調査研究を進めた。</p> <p>障害者の資格取得支援や就労情報提供、民間事業者とのマッチング等、各種支援の効果的なあり方について調査・研究を行った</p> <p>介護報酬に左右されない介護サービス基盤の充実と体制づくりについて意見交換と調査を行った。又、認知症対策など介護予防事業や健康づくり施策拡充の調査を進めた。</p>
<p>◆<b>確かな教育体制と次世代育成の推進</b></p> <p>○教育環境の充実支援策</p> <p>○子育て環境支援の拡充</p> <p>○地域における子育て支援について</p>	<p>生きがいづくり、民間団体の不登校対策の支援拡充策と経済的に困っている家庭の中高生への「タダゼミ」等のNPO 団体との連携による支援策について聴取・調査を行った。</p> <p>幼児教育と保育の無償化に伴う財政支援のあり方や、子ども医療費助成への拡大的財政措置に関する意見交換を行い調査を行った。</p> <p>児童センターと小学校における放課後子供教室のあり方、そして、地域資源（人材）を活かした子育て支援のバックアップ等に関する調査研究を行った。又、待機児童対策として、幼稚園から認定こども園のスムーズな移行や延長保育、休日夜間保育の充実、保育所の拡充に伴う人材と質の確保に向けた待遇改善、又、認定こども園への移行に向けた環境、整備に関連し、事業者への聴き取り、調査を行った。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
○子どもの貧困対策について	<p>経済的困窮家庭の子供の経済支援やその支援に取り組むNPO等民間団体その受けん交換を行った。</p> <p>又、学習支援を実施している民間ボランティア団体についての情報収集や取組みについても意見聴取と調査を行った。</p>
○教育環境の整備について	<p>更なる少人数学級の推進や、いじめ問題の対策強化と特別支援教育の充実、不登校対策について意見聴取・調査を行うとともに、未就学児に対する幼児教育の充実に関する調査研究、学校支援地域本部の対象校拡大と不登校対策に関連したスクールソーシャルワーカーの強化について研究調査を行った。更に、ICTを活用した教育環境づくりについても民間事業者との意見交換を行った。</p>
○いじめ対策について	<p>いじめ対策専任教諭の活用方法の検証、フリースクール等の取組みや特別支援コーディネーターの適正配置、又、特別支援教育の更なる推進に関する調査研究を進めた。</p>
◆地域経済の活性化の推進	
○アフターコロナを見据えた経済観光対策	<p>東北の核としての仙台市の役割と広域連携・交流を踏まえた取組みや誘客促進策、又、将来を見据えた税制、財政のしくみづくりについて、有識者等からの意見聴取し調査を行った。</p>
○デジタル化に向けた実施支援策	<p>マイナンバーカード普及促進と活用による手続きの効率化やデジタル化の基盤整備の支援、ICT教育の推進に関する意見交換を行うとともに、調査を行った。</p>
○地域経済活性化に向けた経済政策	<p>東北放射光施設活用による活性化策や東北圏域内における観光・経済交流の連携によるイノベーション都市実現に向けた取組に関する調査を行った</p>
○中小企業の体力強化について	<p>中小企業の抱える課題や販路拡大、それらニーズに対する支援のあり方、更には産業振興事業団等との積極的な連携について、意見交換会を行うなど検証と調査を行った。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
○農業施策の振興等について	高齢化の進行に伴う農地の耕作放棄地対策や後継者不足に対応した人材育成策、又、農地の集約、市民農園への転用など、課題解消に向けた、意見交換会を行った。
○賑わいと活力のある経済の活性化について	国家戦略特区の活用や、在仙大学間の連携、都市の競争力強化策や定禅寺通りと仙台駅前の再開発を踏まえた市中心部の活性化について（地下街の検討を含め）調査研究を進め、交流人口拡大等についての意見聴取、調査を行った。
○広域連携と観光交流拡大について	アフターコロナを見据えた東北圏域の広域的連携強化や仙台空港、仙台港の積極的活用によるインバウンド、アウトバウンドの一体的な推進について、調査研究を行った。
○若者への就労支援について	若者へのキャリアカウンセリングを行う「若者サポートステーション」の利用促進や若者への情報提供などを行うジョブサポーター強化の調査研究を行った。
○深刻化する介護福祉分野での人手不足対策について	即戦力となる外国人の受け入れを期待する福祉関連事業者からの意見を聴取するとともに、外国人研修生のあり方やその取組みについて調査を行った。
◆未来への魅力あるまちづくり ○公共交通の利便性向上と利用促進について	市中心部の渋滞解消を見据え、地域ごとに異なる課題のあらい出しと効果的なバス、地下鉄の連携等やIC乗車券イクスカ等を活用した活性化策について調査、研究を進めた。又、タクシー事業者等が取り組む地域循環バスの有効性の検証や活用について、調査研究を行った。
○道路、橋梁、トンネル、公園等の長寿命化対策について	老朽化が進む道路関連施設の適切な長寿命化の取組みについて研究、調査を行った。又、長寿命化強化を活かす財政的強化策としてネーミングライツ等の積極的導入の意見聴取を行った。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
○市郊外部のまちづくりと空き家対策について	進行する人口減少や高齢化対策として本市郊外をリバースモーゲージや空き家の有効活用と不動産業界団体との意見交換会や行政との連携協力のありかたについて調査研究を進めた。
○文化施設の充実について	文化振興の拠点となる音楽ホールの宮城県との連携や早期建設に向けた課題のあらいだしと先進地の取組み事例等の調査研究を行った。
○都市計画道路の見直し後の整備について	予定する既存道路の早期の整備と廃止予定の先行取得用地の有効活用等について調査研究を行った。
○街路樹の適正な管理について	市内各所に見られる根上りの対策強化と老化した街路樹の更新のあり方等、安全向上の取組みについて調査研究を進めた。
○市街化調整区域について	市街化調整区域における建築違反状況の調査を行うとともに、地域の実状に応じた支援のあり方について調査を行った。
○空き家対策について	空き家対策への取り組み状況を調査するとともに、固定資産税や都市計画税の課税の取り組み、市民への情報発信策について聴取を行った。
◆健全な財政運営と財政基盤、そして行政改革	国からの税源移譲や課税自主権の強化をはじめ、本市の財政状況を見極め、事業の源泉化や民間活力の活用を通じた財政健全化に向けた調査研究を行った。
○責任をもった財政運営について	
○行財政改革の一層の推進と市議会の活性化について	

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

# 令和3年度政務活動報告書（会派用）

（令和3年4月1日～令和3年8月31日）

会派名 自由民主党

議員名 跡部 薫



政務活動テーマ	活動内容
<p>跡部 薫</p> <p>A) 新型コロナウイルス対策 災害対応、地域防災減災の推進</p> <p>B) 自主防災活動、自助・共助・公助など、災害に対する備えなど防災力向上策、災害対応法制の整備</p> <p>C) 高齢者福祉、地域福祉政策</p> <p>D) 地域医療政策、介護保険制度等施策</p> <p>E) 小中学校教育政策</p> <p>F) 地域コミュニティ再生・活性化策</p> <p>G) 生涯現役社会の推進</p> <p>H) 幼保連携、子供子育て支援策</p> <p>I) 地域経済活性化</p> <p>J) 地域防犯対策</p>	<p>A) 新型コロナウイルス感染症対策、ワクチン接種、感染予防策、台風・ゲリラ豪雨・大雨災害による土砂崩れ、地滑り・宅地被害対策促進、大規模地震対策、災害対応力向上策等</p> <p>B) 自主防災組織支援策や自助・共助・公助の促進等、災害時の各種情報伝達手段の研究、提言 災害救助法の改正と政令市の救助権限拡充</p> <p>C) 地域包括ケアシステム、認知症予防、介護保険制度や高齢者福祉施設整備促進、人材確保、各種福祉施策充実策等</p> <p>D) 介護現場への研究成果の実践、医師不足解消施策等、外国人材の雇用、介護現場での人材確保策調査等</p> <p>E) 幼保小連携策、子どもの居場所作り、特別支援教育の推進、キャリア教育の促進、未就学児の発達障害児童対策、幼児教育推進、学校施設の避難所活用策の提言</p> <p>F) 高齢化社会対策、地域連携策、町内会の活性化・人材育成、高齢者の日常の足等公共交通網の整備、推進、地域コミュニティ相互の交流促進、パークゴルフ場の誘致等</p> <p>G) 団塊世代就労施策の促進、高齢者の生きがい創出等</p> <p>H) 幼稚園・認定こども園支援策、各種子育て支援施策の充実、他都市事例の研究、認定こども園移行、幼保連携制度の推進等</p> <p>I) 農・商・工の連携策、新規事業促進策、地域イノベーション・各種地域産業支援策・交流人口拡大、観光連携促進等</p> <p>J) 地域安全策、各種防犯事業の促進</p>

<p>K) 都市機能・中心市街地活性化・都市景観政策</p> <p>L) 都市交通・道路整備策</p> <p>M) 環境対策・ゴミ問題</p> <p>N) 地方分権の推進策</p> <p>O) 議会改革、議会活性化策</p>	<p>K) 中心市街地再生、リノベーション促進と公民連携のまちづくり、スマートシティ・エコシティの実現、都市景観策充実等</p> <p>L) 地下鉄・バス等の公共交通結節機能促進、道路・橋梁の更新等社会インフラの整備・再生策等</p> <p>M) 家庭ごみ分別促進、環境政策等、SDGsの推進</p> <p>N) 災害時の大都市へ権限移譲推進、特別自治市の研究、道州制の導入、東北振興策など地方分権施策の推進策</p> <p>O) 議会における政策立案機能推進、議員提案政策条例の取り組み推進、政務活動費の充実策、議会改革、議会広報・議会報告会など、透明感ある議会、議会の活性化策の研究</p> <p>その他各種団体、仙台市内における地元活性化対策子育て支援策等、調査ヒアリングを実施</p>
--	--

※ この報告書は収支報告書に添付してください

令和3年度政務活動報告書（会派内用）

（令和3年4月1日～8月26日）

会派名 自由民主党

議員名 加藤 和彦



調査・研究テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"><li>○新型コロナウイルス感染症対策</li><li>○仙山連携の強化</li><li>○農食産業の振興</li><li>○豪雨・防災対策</li><li>○有害鳥獣対策</li><li>○区役所機能強化</li><li>○地域経済対策</li><li>○教育環境対策</li><li>○スポーツ振興</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○西部地域仙山連携強化</li><li>○地域街づくり</li><li>○機能集約型都市構造の強化</li><li>○地域・町内会・各種団体、仙台市域内外における地域活性化対策など、現地調査やヒヤリングなどを行い活動。</li></ul>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和3年度政務活動報告書（会派内用）

会 派 名 自由民主党

議 員 名 佐々木 心



政務活動テーマ	活 動 内 容
○新型コロナウイルス対策	◇新型コロナウイルスに関わる感染症対策、経済対策、医療体制について企業、団体、個人との意見交換を行い、調査研究をした。
○犯罪被害者支援	◇みやぎ犯罪者支援センターが行ったアンケートをもとに、本市の現状を確認するなど、本市独自の条例制定に向けて関係者との意見交換を行った。
○子どもの遊び場整備、待機児童	◇幼稚園関係者や子育て世代からの要望の多いこどもの遊び場の整備について整備の必要性を調査した。また待機児童解消のための整備環境などの調査を行った。
○障害支援策	◇継続して行っている障害理解を関係団体とオンラインなどでコロナ禍の現状について意見交換を行った。
○インターンシップ	◇コロナ禍での学生の現状など議員インターンシップを通し、ワクチン接種などの現状と認識を確認し意見交換を行った。また、学生が考える30年後の未来政策についての研究発表の助言などを行った。
○医療政策	◇本市が抱えてる現状を知るために白石市長と医療政策について意見交換と情報交換を行った。
○公園整備	◇勾当台公園のたばこ分煙の現状を調査し、今後の方向性などを関係者と意見交換を行った。

※この報告書は収支報告書に添付してください。



令和3年8月1日

# 令和3年度政務活動報告書(会派内用)

(令和3年4月1日～令和3年7月23日)

会派名 自由民主党

議員名 松本 由男



調査・研究テーマ	活動内容
<p>1 総合的に危機管理ができるまちづくり</p> <p>2 出産・保育・教育の充実したまちづくり</p> <p>3 子ども・高齢者・障害者にやさしいまちづくり</p> <p>4 雇用が持続するまちづくり</p> <p>5 潤いのある生き活きたまちづくり</p> <p>(議会改革は割愛)</p>	<p>主に、次の視点により住民との意見交換、情報収集及び視察・研修等を行い、議会活動等に反映した。</p> <p>(1) 自助・共助が機能するコミュニティづくり</p> <p>(2) 耐震・耐火化・空き家対策の推進</p> <p>(3) 平素から顔の見える災害時要援護者の地域見守りシステム構築</p> <p>(4) 被災者により沿った心の復興支援の強化</p> <p>(5) 避難所運営等の核づくりの充実</p> <p>(1) 地域一体となった出産・育児のための環境づくり</p> <p>(2) 待機児童の解消と質の向上</p> <p>(3) 段階的なキャリア（職業感）教育の推進</p> <p>(4) 特別支援教育環境の充実</p> <p>(5) 保育及び教育現場の負担軽減</p> <p>(1) 児童虐待未然防止、早期発見のための仕組みづくり</p> <p>(2) 高齢者・認知症の地域見守りのための仕組みづくり</p> <p>(3) 待機高齢者の解消スピードアップ及び成年後見制度の普及</p> <p>(4) 障害者の日常生活・移動支援の拡充</p> <p>(5) 福祉現場の負担軽減</p> <p>(1) 若者から高齢者まで生涯にわたり活躍できる職場環境づくり</p> <p>(2) コンパクトシティー化（職住近接）による仕事と生活の調和の推進</p> <p>(3) 農商工連携による第一次産業の発展</p> <p>(4) 第三次産業（サービス）の効率化</p> <p>(5) コンベンションシティー化（人・物・情報等の交流の場）の推進</p> <p>(1) 市民参加型の歴史・文化・国際観光案内人の育成</p> <p>(2) 生涯にわたり学び、スポーツのできる環境づくり</p> <p>(3) ドーム型施設の誘致・整備</p> <p>(4) 地域に伝わる伝統芸能・祭りの再生</p> <p>(5) 「まちなか田舎」を大切にする環境づくり</p>

※ この報告書は、収支報告書に添付してください。

令和 3 年度政務活動報告書 (会派内用)

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 3 年 8 月 26 日)

会派名 自由民主党



議員名 菅原正和



政務活動テーマ	活動内容
市民に幅広く市政 について報告する	市政報告書、7号の発行

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

## 令和三年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党   
 議員名 高橋 卓誠 

政務活動テーマ	活 動 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通安全施設の実態と今後について</li> <li>・ 行政のデジタル化について</li> <li>・ 広瀬川中流域の防災について</li> <li>・ 崖地、法面の防災について</li> <li>・ 地域交通施策について</li> <li>・ 公立学校の働き方の実態について</li> <li>・ コロナ感染症対策について</li> <li>・ 無電柱化について</li> <li>・ 教育環境の実態調査と改善について</li> <li>・ 地域連携、町内会の実態調査</li> <li>・ 商店街の在り方について</li> <li>・ 地域コミュニティーについて</li> </ul>	<p>市政に関する市民からの要望・意見を聴取し、現地調査、実態調査を行い、関連局局長、部長、課長や職員と懇談し、また、議会、委員会、調査特別委員会等で発言し、問題解決に努める。</p> <p>新聞、インターネット、専門書や資料、また有識者からの意見聴取を行い研究し、仙台市政に生かせる施策等を提言、提案を行う。</p> <p>問題事例や施策については他都市事例も現地調査や実態調査も行う。</p> <p>仙台市民の福祉の向上を目的とし、市民生活をより</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

# 令和3年度政務活動報告書

(令和3年4月1日～令和3年8月26日)

会 派 名 自由民主党  
議 員 名 渡 辺 博



政務活動テーマ	活 動 内 容
○財政	○地方財政と政府政策との関係性、「新三本の矢」地方創生広域連携・公共施設の集約化・複合化、歳出の削減効果
○経済活性化	○公営企業の効率化 ○市債の独自発行の可能性
○復興の取組	○自治体の経済政策の比較検討、本市の採用すべき政策の調査 ○外国資本の導入の可能性
○まちづくり	○国と自治体との関係、官民連携の在り方調査
○子育て支援	○人口減少とまちづくりに関する調査 ○市民協働の可能性と陥穽
○子育て支援	○子育て支援制度と自治体行政 現行制度の概要と新制度の概要の関連性、利用者側から見た新制度の在り方、市町村議会の課題と事業計画の在り方、乳幼児医療制度の充実 ○切れ目のない子育ての検証
○議会改革	○地方分権改革と地方議員の地位、議員の報酬の在り方、議員の役割と活動の活性化 ○議員権能の強化と市民福利の向上
○防災危機管理	○地方議会の役割、東日本大震災と議会、危機管理のフェーズ、事前対策、復旧時の対応、防災対策基本条例(継続)について、ミサイル対応、国民保護法と自治体 ○震災時の議会の在り方の検証
○議会改革	○議会の政策立案機能、公職選挙制度の研修と充実 ○市民の議会理解の促進と権能の拡大
○高齢者政策	○高齢者施設における CAPP(動物介在活動)の効実態調査、仙台市の政策への実現性の調査 ○減少傾向にある老人クラブの活性化策調査、地域貢献 ○高齢者の社会参加

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
○図書館行政	○利用活性化政策、宮城野図書館利用実態調査、仙台メディアテーク図書館視察、メディアテークの検証と今後の可能性 ○蔵書の管理と市民要望への対応
○市有地の有効利用	○市有地の有効利用と施設の複合化の効果と問題点、市民サービスの在り方（公園の利用）
○公文書の管理と利用	○先進都市公文書館視察。基礎調査の上での本市での活用 ○公文書の管理と活用
○高齢者と生涯スポーツ	○ダンス、合気道、ソフトテニスにおける高齢者の実態調査と意見聴取、政策立案者との協議と実践
○教育	○教育再生に関しての方策調査、標準学力検査の検証と活用、 ○教職員の役割の認識と実践 ○青少年の健全育成、地域協力の確保策の検討
○自治体予算の在り方	○予算の考え方、歳入歳出のポイント、財政診断のノウハウとこれからの自治体財政運営について継続調査
○政務調査費	○政務活動費の再検証と制度の在り方、関連条例の見直し等 ○評価と充実
○地域包括ケア	○地域包括ケアシステムの市民理解と行政の役割 認知症対策調査、地域団体との連携の在り方
○国民健康保険制度	○国民健康保険制度の理解と今後の運用について ○制度運営の限界と可能性
○公園整備と利活用	○公園空白地における整備手法の研究 PPF1 ○時代の変遷に対応した公園法の在り方についての調査
○介護保険の現状と自治体の役割 (研修)	○自治体リーダーの在り方と評価 ○自治体財政分析 ○人口減少社会の地域経営
○自治体財政研究 継続	○日本の地域再生に於ける米国型 TPP の活用の可能性 ○グラスツールと社会変革 (日本改革のうねりとその役割) ○地方財政にやさしい環境政策
○経済活性化	○商店街の対策（振興、後継者育成、地域連携） ○新産業育成 ○未来型放射光施設の活かし方 ○起業と継続支援の在り方の研究
○安心安全のまちづくり	○防犯カメラ、一斉メールの運用の可能性。安心安全まちづくり基本計画調査 ○風水害対策の具体的取組みについて ○国土強靱化計画 ○国民保護法の実際の運用への取組み ○冬季の除融雪対策について ○警察署と交番の適正配置
○都市の在り方	○仙台型大都市像の構築の検証(継続)、特別自治市の実現の方策
○市民協働	○審議会の在り方、委員の選任の工夫

政務活動テーマ	活 動 内 容
○綱紀	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝礼の活用と効果 継続</li> <li>○公益通報制度の活用と運用について</li> <li>○始業就業時間の見直しと効果</li> </ul>
○人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○仙台市職員の人材育成、研修の在り方</li> <li>○海外研修の充実</li> </ul>
○働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員を含めた働き方改革</li> </ul>
○文化行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>○伝統文化振興</li> <li>○演劇振興</li> <li>○クラシック音楽振興</li> <li>○ジャズを始めとしてポップスの市民生活に与える可能性と活かし方</li> <li>○音楽ホールの検討, 県市の役割分担</li> <li>○城下町仙台のブランド構築の可能性</li> </ul>
○新庁舎議会棟建設	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新庁舎議会棟の建設検討、市民利用の可能性の検討</li> <li>○定禅寺通りと新庁舎の一体的開発と活性化についての考察</li> </ul>
○仙台駅東地区開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>○仙台駅東地区の総合的な活性化対策の研究</li> <li>○まちづくり協議会の活用</li> <li>○活動区域の拡大の検討</li> <li>○宮城県所有地との連携</li> </ul>
○グリーンフェアに対する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○仙台市の緑政の総括と今後の活用</li> <li>○仙台藩時代からの緑政の活用</li> <li>○グリネストシティ実現の可能性</li> </ul>
○大学後の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○産学官金連携</li> <li>○行政課題解決のための取り組み</li> <li>○仙台市職員の研修のための活用</li> </ul>

令和3年度務活動報告書（会派内用）

（令和3年4月1日～8月26日）

会派名 自由民主党

議員名 赤間次彦



調査・研究テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある都市づくり</li> <li>・障害者スポーツについて</li> <li>・障害者施設について</li> <li>・音楽ホールについて</li> <li>・市庁舎建て替えについて</li> <li>・地域ブランドについて</li> <li>・市消防団応援事業所制度について</li> <li>・都市整備</li> <li>・交通事業</li> <li>・相互交流事業について</li> <li>・いじめ問題</li> <li>・震災関連文書の公開について</li> <li>・認知症初期集中支援推進事業について</li> <li>・パークゴルフ場の開設・利用・整備、運営 経緯体、利用者の反応等の調査</li> <li>・地域交流まちづくりセンターについて</li> <li>・施設の指定管理と運営状況</li> <li>・幼児教育</li> <li>・シティセールス</li> <li>・インバウンド、アウトバウンド</li> <li>・選挙事務手続きについて</li> <li>・国際姉妹都市交流について</li> <li>・経済成長デザインの見直しと次期計画につ いて</li> <li>・2025問題</li> <li>・安心安全なまちづくり</li> <li>・高齢者の労働参加について</li> <li>・政令市の権限について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査</li> <li>・資料収集</li> <li>・関係者からの聞き取り</li> <li>・先進事例の調査</li> </ul> <p style="text-align: center;">定例会終了後等に議会通信（広報誌）を作成 しており、市民や各種団体等に配布している。</p> <p>研究テーマや、時事的な問題等について市民や 各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を 重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題 点などを抽出し、議会の場での議論や要望、提 案活動、働きかけなどを行っている</p>

<ul style="list-style-type: none"><li>・付加価値の高い都市農業づくり</li><li>・地球温暖化対策</li><li>・企業誘致と雇用</li><li>・次世代放射光施設整備について</li><li>・学校施設内の整備について</li><li>・電力調達、電力契約について</li><li>・循環型社会について</li><li>・豊かな農業施策を確立し、食の安全について</li><li>・豊齢者・子育て・障害者の支援について</li><li>・市民待望の文化・スポーツ施策の充実について</li><li>・教育の充実について</li><li>・新型コロナウイルス対策</li><li>・その他</li></ul>	
---	--

※ この報告書は収支報告書に添付してください。



令和3年度年政務活動報告書（会派内用）

（令和3年4月～8月26日）

会派名 自由民主党

議員名 佐藤正昭



調査・研究テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワクチン接種について</li> <li>・震災メモリアル事業について</li> <li>・集団移転跡地利活用について</li> <li>・再開発事業について</li> <li>・安全、防災対策について</li> <li>・医療施策について</li> <li>・高齢者施策について</li> <li>・幼児教育について</li> <li>・子供医療費助成</li> <li>・待機児童について</li> <li>・災害時における政令市権限について</li> <li>・非常用電源について</li> <li>・観光振興について</li> <li>・世界的なイベントの誘致について</li> <li>・子育てにやさしい街作り</li> <li>・企業誘致</li> <li>・就労支援について</li> <li>・中心市街地の活性化対策について</li> <li>・音楽堂、文化ホールについて</li> <li>・より良い保育所の運営について</li> <li>・市役所の建て替えについて</li> <li>・スポーツと街づくりについて</li> <li>・次世代の農業施策について</li> <li>・文化振興策について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査</li> <li>・資料収集</li> <li>・関係者からの聞き取り</li> <li>・先進事例の調査</li> <li>・その他</li> </ul> <p>（他都市視察）</p> <p>令和3年6月24日（木）～25日（金）1泊 出張先：渋谷宮下パーク、民間会社（新宿・京橋）、衆議院会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模接種会場について</li> <li>・仙台駅東口再開発について</li> <li>・空中庭園、宮下パークについて（昼と夜）</li> <li>・樹木葬について</li> <li>・環境施策について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>令和3年6月29日（火）～30日（水）1泊 出張先：青森、埼玉、東京</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁舎及び市議会（議場）の在り方について</li> <li>・ねぶた祭の代替え案について</li> <li>・市長のリーダーシップと施策形成について</li> <li>・ツールドフランス（埼玉開催）について</li> <li>・医療とまちづくり</li> <li>・仙台市の中心市街地活性化施策について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>令和3年7月1日（木）～2日（金）1泊 出張先：秋田、東京</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋田市役所、秋田市議会について</li> <li>・セキュリティシステムについて</li> <li>・J2秋田のスタジアム建設について</li> <li>・スマートグリッドについて</li> <li>・エネルギー施策について</li> <li>・人流抑制について</li> <li>・その他</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市間交流と街作りについて</li> <li>・いじめ問題について</li> <li>・仙台市のリーダーシップについて</li> <li>・未来型の環境施策について</li> <li>・八木山動物公園の将来像について</li> <li>・仙台駅前、東西の開発について</li> <li>・より良い区役所制度について</li> <li>・公民連携施策について</li> <li>・国と仙台市の役割分担について</li> <li>・森林環境税について</li> <li>・仙台とタイ、台湾との交流促進について</li> <li>・企業型保育事業と仙台市との関係について</li> <li>・新電力と仙台市の関係について</li> <li>・公共施設、学校施設への太陽光発電導入について</li> <li>・東北全体の発展と仙台市のハブ機能について</li> <li>・中心市街地の活性化と街づくりについて</li> <li>・インバウンド施策について</li> <li>・児童生徒の学力向上策について</li> <li>・学校の建て替え施策の促進について</li> <li>・新型コロナウイルス対策について</li> <li>・アフターコロナの経済対策について</li> <li>・学校設備環境について</li> <li>・その他</li> </ul>	<p>令和3年8月17日（火）日帰り 出張先：参議院会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりについて</li> <li>・スーパーシティについて</li> <li>・電気自動車、バッテリーについて</li> <li>・新しい技術導入について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>令和3年8月19日（木）日帰り 出張先：参議院会館、民間会社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農政について</li> <li>・対外国との交渉について</li> <li>・IRについて</li> <li>・電気自動車、バッテリーについて</li> <li>・その他</li> </ul> <p>令和3年8月23日（月）日帰り 出張先：北海道 札幌市、札幌市議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者施策について</li> <li>・保育所整備について</li> <li>・保育所運営について</li> <li>・未成年の支援策について</li> <li>・ひとり親支援について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>研究テーマについて市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場や日々の政務活動の中で役所の皆さんと意見交換や議論をし、要望、提案活動、働きかけなどを行っている</p>
--	---

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和3年度政務活動報告書（会派内用）  
（令和3年4月～8月26日）

所属会派名 自由民主党

議員名 鈴木 勇治



政務活動テーマ	活 動 内 容
環境とごみ問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境負荷低減策の充実の働きかけを行った。</li> <li>・家畜糞尿、食料品の食べ残し、農業生産物等のメタンガス化施設の普及、坪沼地区での可能性を調査した。また学校給食センター食用廃油の活用策を展開した。</li> </ul>
高齢者介護基盤の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の入所施設の整備促進を進める。</li> <li>・介護事業者の団体及び介護を続ける家庭等の訪問調査を行い、各事業者と連携の上、当局に要望活動を行った。</li> <li>・高齢者、障害者等の食事自立支援サービス事業の充実・・・事業者の調査を行い当局に改善を求めた。</li> </ul>
大都市制度の在り方及び地方都市の権限の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民ニーズに的確に応え、市民にとってより充実したサービスを提供していく為には、権限、財源をもつことが不可欠である。また早急な復興に向けては、スピード感も欠かせないこともあり、指定都市市長会で検討を進めてきた特別自治市を含め、新たな大都市制度実現に向けて市民の議論を喚起し積極的に取り組んだ。</li> </ul>
議会改革 ・開かれた議会のあり方 ・市議会の ICT 化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開かれた議会の在り方についての進化について、また議会の ICT 化の進捗について、他市議会との情報収集、必要性の懇談を行った。</li> </ul>

都市交通施策と基幹道路の安全確保  
交通弱者対策と狹隘道路の安全確保

- ・交通安全施設業協同組合との勉強会や懇談会を重ね現状と改善策を市当局に提言した。
- ・狹隘道路の改善について、土地家屋調査士の活用について同協会会員との勉強会に参加
- ・通学路の安心安全対策の徹底を求め、現場調査、学校や保護者のヒアリングなどを行った。

一 昨年の台風 15 号等の被害に関連

- ・国からの予算獲得と執行状況
- ・農業基盤の被害復旧
- ・道路等生活環境の復旧促進
- ・各種支援策の円滑な導入
- ・風水害時の避難計画と避難所の在り方

被害個所の調査、被害者からの聞き取りを行い、農業施設生活施設のいち早い復旧を求めた。

新型コロナ感染症の蔓延に影響される中小零細企業の経営状況の影響

市民生活の自粛による経済影響が深刻となることから訪問ヒアリングを行った。今後の支援策などの意見を聴取した。

- ・時短協力支援金の適切な活用
- ・関連事業者支援の適切な活用
- ・中小企業等事業からの相談、意見把握、指導をおこなった。

# 令和3年度政務活動報告書（会派内用）

（令和3年4月1日～8月26日）

会 派 名 自由民主党  
議 員 名 西澤 啓文



政務活動テーマ	活 動 内 容
1. 観光施策について	国内外の観光客の仙台への誘客に向けての方策について調査・研究
2. スポーツ施設の整備について	民間活力導入も含め、更なるスポーツ施設整備を進めることで、市民のスポーツ活動をより活性化する方策について調査・研究
3. 中心市街地の再整備について	中心市街地の再整備に向けてビルオーナー等へのインセンティブを設けることでその促進を図る方策の調査・研究
4. 空き家対策について	現在特に大都市においてそのニーズが高まっている、入居予定者によるリノベーションを推進し、その有効利用を図る方策について調査・研究
5. 農業振興策について	農業振興に向けて、6次産業化への方策について調査・研究

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
6. 高齢者等の安全・安心の確保について	心身に不安をかかえる独り暮らし高齢者や重度の身体障害者の安全・安心確保策について調査・研究
7. 仙台港の利用促進について	仙台港の管理に本市がより積極的に関わることで、この周辺への関連産業集積とそれによる雇用の促進を図る方策について調査・研究
8. 仙台空港の利用促進について	民営化後の仙台空港の利用促進に向け今後本市がどの様に関わることが必要かについて調査・研究
9. 物流拠点の機能強化策について	JR 貨物ヤード移転に伴い、その周辺も物流拠点としての整備を推進することで、東北の物流の一大集積拠点として機能するための方策について調査・研究
10. 新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染防止対策、コロナ禍における本市の経済対策

令和 3 年度政務活動報告書（会派内用）

会 派 名 自由民主党

議 員 名 野 田 讓



政務活動テーマ	活 動 内 容
○ワクチン接種・感染症対策について	・重症化しやすいことが指摘されている変異株による感染拡大に即応できる体制づくり、円滑な接種の推進、情報提供等の調査、意見聴取等を行う
○仙台市の未来都市について	・SDGs 未来都市に選定されたことで、戦略的な政策推進やシティーセールスなど仙台市の特性や強みを積極的にいかせるよう調査等を行う。
○国土強靱化について	・震災からの復興、毎年のように起きる度重なる風水害、新型コロナウイルス感染症の対応など、安全・安心の基盤づくりが必要、より幅の広い災害を想定した取り組み等を調査研究
○高齢者社会の福祉対策	・土地の行動利用を図り、優良な市街地の再整備を行う有効な手法等及び来仙者の第一印象を決める歩道等の整備や“歩いていて楽しくなるような、仕掛け等、回遊性のあるまちづくり等、優良な市街地に再整備していくべく有効な手法などについて調査及び研究
○市内中心部の活性化について	・老朽建築物の割合が高まってビルの更新が進まない、建築費の高騰、賃料の低迷による収益性の悪化などに対する建替え促進助成金制度の具体的反応や反響等の調査
○施設の老朽化対策	・施設の利用状況、地域のバランス等を考慮した優先順位、施設機能が大きく低下する前に回収する計画保全等について調査研究
○人口減少を見据えた取組について	・東北のダム機能を有する施策。ハード面のインフラ整備、ソフト面にける経済・福祉。教育文化における魅力の創出等の調査研究
○街路樹の維持管理	・杜の都仙台の更なる進化のため、理想的なインフラの維持更新のあり方など、市民の安全・安心の確保を考慮し、街路樹の樹升の撤去など適正な維持管理について引き続き調査研究
○財政問題	・財源確保と財政規律の現状について調査・研究

<p>○いじめ問題</p> <p>○待機児童対策について</p> <p>○子育て支援</p> <p>○その他市政全般</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー等、計画的な人員拡充、いじめ対策選任教諭・児童支援教諭の拡充について引き続き調査研究</li> <li>・保育基盤の整備推進、認可保育所の定員拡充、入りの枠の拡大等、引き続き調査研究</li> <li>・子育て支援制度と自治体行政、重要時医療の拡充に向けた調査。</li> </ul> <p>☆上記項目等、継続的に調査研究</p> <p>☆その他、各種団体、仙台市内における地元活性化対策等、調査やヒヤリングを行い活動</p>
--	---

※ この報告書は収支報告書に添付してください。



# 令和3年度政務活動報告書（会派内用）

（令和3年4月1日～8月26日）

会派名 自由民主党

議員名 庄司俊充



調査・研究テーマ	活動内容
<p>新型コロナウイルス対策</p> <p>自然災害に関する課題</p> <p>東日本大震災に関する課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済の振興、産業振興政策</li> <li>・地域のふれあいと活性化</li> <li>・自己、地域、行政、民間の防災対策について</li> <li>・未来に向けた災害時の対応（教育の中や地域などで受け継いでいく教訓）</li> <li>・障害者の社会参加の就労支援体制</li> <li>・介護予防と介護支援の充実</li> <li>・高齢者の健康づくり（生涯学習や市民農園など）</li> <li>・子育て支援施設、制度の充実</li> <li>・災害時の対応（要介護者、未就学児等支援が必要な方への在り方）</li> <li>・環境への負荷の少ない都市づくり</li> <li>・水、緑保全の対策推進</li> <li>・個性ある新産業の創生</li> <li>・にぎわいや豊かな生活文化をつくる産業の振興</li> <li>・屋上緑化</li> <li>・泉ヶ岳の活用のあり方</li> <li>・産業誘致</li> </ul>	<p>新型コロナウイルスによる暮らしの変化に関して、日々変わっていく状況に、国、県、市、共同で取り組んでいかなければならない課題が山積している。</p> <p>感染対策、ワクチン接種（三回目）、学校での取り組み、リモートワーク、コロナ禍における独居住まいの高齢者の見守り等、地域団体や個人からの相談や要望が多く見られた。</p> <p>経済支援金に関して、地元商工会等や地元企業団体などからも相談要望を受け出来る支援等の相談対応をした。</p> <p>地域や各種団体への聞き取り・現地調査や陳情要望等に関しても当局他、議会や委員会の質問等を行った。</p> <p>研究テーマについて市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場での議論や要望、提案活動、働きかけなどを行っている</p>

- ・休耕田の利活用、市民農園の拡充
- ・市街地の賑わい活性化
- ・人にやさしいまちづくりについて
- ・農業振興策について
- ・新産業創出について
- ・観光振興について
- ・地方創生、一億総活躍社会実現に向けた取り組みについて
- ・地方創生を見据えた今後の地域経済活性化事業の展開について
- ・仙台市内パークゴルフ場の新設整備
- ・農地の有効活用と農と食の連携
- ・スポーツツーリズム
- ・いじめ問題
- ・商店街活性化事業について
- ・外国人観光客誘致について
- ・まちの魅力の発信、広報について
- ・2025 問題
- ・東京オリ・パラリンピック
- ・高齢者や子供を地域で見守る環境づくり
- ・8050 問題
- ・引きこもり、自死問題
- ・ゴミ減量
- ・地元産木材の積極的な活用
- ・音楽ホール、文化施設について
- ・その他

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和 3 年度政務活動報告書（会派内用）

会 派 名 自由民主党

議 員 名 岡 部 恒 司



政務活動テーマ	活 動 内 容
○高齢者社会の福祉対策	一人暮らし高齢者世帯、高齢者夫婦世帯の増加、認知症高齢者の増加により、地域特性にあった生活支援サービスや見守り等サービス提供の必要性を調査
○地域（生活）道路の整備	大規模震災・津波以外の大雨・台風等による災害対策、廃止された都市計画道路地域や危険区域内の安全安心確保のため、道路・歩道整備の必要性等の調査
○地元企業育成	地元企業の具体的な要望、支援策等の調査
○防災減災先進都市	被災地検地として被災他都市への支援策、全国へ情報発信の方法、意識調査
○道路施設の老朽化について	仙台市内道路・橋梁・老朽化の現状・具体的な対応策、今後の計画等を調査研究
○新設道路整備	都市計画道路整備計画の現状・進捗、今後の具体的な取り組み、新設の可能性、国の対応と考え方
○東北 77 市連携推進	東北連携による経済・観光・防災減災等の取り組み現状、今後の計画、課題、東北人の意識調査
○防災協定	他都市及び議会と協力、情報交換しながら、推進・提言
○シティセールス	東京事務所をシティセールスの拠点にするための課題、可能性、必要性の調査
○分煙の更なる推進	喫煙するひと、しない人の共存を目指す施策の研究  ☆上記項目等、継続的に調査研究 ☆その他、各種団体、仙台市内における地元活性化対策等、調査やヒヤリングを行い活動

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

## 令和3年度 政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 齋藤 範夫



政務活動テーマ	活 動 内 容
I 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルス感染症対策について調査・研究。</li> <li>○コロナ禍における避難所運営について調査・研究。</li> <li>○地域防災計画について調査・研究。</li> <li>○危機時における職員組織について調査・研究。</li> <li>○気象災害への対応について調査・研究。</li> <li>○要配慮者の避難について調査・研究。</li> </ul>
II まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市計画について調査・研究。</li> <li>○都市モビリティについて調査・研究。</li> <li>○泉中央地区のまちづくりについて調査・研究。</li> <li>○地方創生について調査・研究。</li> <li>○自治体施設の有効活用について調査・研究。</li> <li>○公民連携と共創について調査・研究。</li> </ul>
III その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○被災者支援のあり方について調査・研究。</li> <li>○認知症対策について調査・研究。</li> <li>○介護ロボットについて調査・研究。</li> <li>○フードバンク支援について調査・研究。</li> <li>○健康寿命の延伸について調査・研究。</li> <li>○ガス事業の民営化について調査・研究。</li> <li>○音楽ホールについて調査・研究。</li> <li>○自治体DXについて調査・研究。</li> <li>○歴史教育について調査・研究。</li> <li>○拉致問題について調査・研究。</li> <li>○いじめ問題について調査・研究。</li> <li>○人口減少・高齢化の課題について調査・研究。</li> <li>○ごみ減量対策について調査・研究。</li> <li>○市役所本庁舎建替えについて調査・研究。</li> </ul>

# 令和3年度 政務活動報告書（会派用）

会 派 名 自由民主党

議 員 名 菊地 崇良



政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>【全 般】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 憲法・地方自治関連法</li> <li>◇ 国際法・国連</li> <li>◇ 危機管理               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害救助法</li> <li>・ 原子力災害対処</li> <li>・ 広域避難・国民保護</li> <li>・ 災害時支援・受援</li> <li>・ 豪雨災害対応</li> <li>・ 感染症対策（新型コロナ）</li> </ul> </li> <li>◇ 財政運営</li> <li>◇ 契約</li> <li>◇ 都市運営・経営</li> <li>◇ 復興交付金等</li> <li>◇ 人材育成・労務・働き方改革</li> <li>◇ 行政組織（体制・態勢）</li> <li>◇ 文書管理</li> <li>◇ 監察</li> <li>◇ 広報・広聴</li> <li>◇ まちづくり政策</li> <li>◇ 地方創生・国家戦略特区</li> <li>◇ 生活再建・防災集団移転</li> <li>◇ 交通・治安（安全・安心）</li> <li>◇ 区政・文化スポーツ振興</li> <li>◇ 市民活動</li> </ul>	<p>左記の全般、定例会等ごとのテーマについて、継続的、或いは都度下記活動によって調査・研究及び研修等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 調 査           <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 実 視               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市域内における各政務テーマに係る現場進出による状況確認・調査</li> <li>・ 必要に応じ、市域外の政務テーマに関連する先進事例等の状況確認・調査</li> </ul> </li> <li>◇ 公 聴               <p>地域住民、自治会、企業、学校・研究機関、その他各種団体等からの直接、または電話・書簡・ICT等による聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問、または小職事務所来訪による市民等相談受け</li> <li>・ 地域、自治会等での市政報告会、説明会等における市政情報の提供と意見聴取（双方向型の意見交換・討議を含む。）</li> <li>・ 意見聴取ハガキ（市政報告誌等に添付）による聴取</li> <li>・ 各種通信手段（電話、ICT（HP、E-mail、インターネット通話・会議などに</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 法定受託事務 「自衛官募集」</li> <li>◇ 高齢者介護・保健</li> <li>◇ 障がい者支援</li> <li>◇ メンタルヘルス</li> <li>◇ こども子育て支援</li> <li>◇ 保育園・幼稚園</li> <li>◇ 児童相談・保護支援</li> <li>◇ 環境保全・震災廃棄物対策</li> <li>◇ 産業振興・新エネルギー</li> <li>◇ 農業振興・TPP・EPA</li> <li>◇ 観光・国際交流・経済活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オリ・パラレムピック</li> <li>・ 仙台港・仙台空港</li> <li>・ リノベーション</li> <li>・ 台湾・タイ直行便</li> </ul> </li> <li>◇ 都市計画・区画整理</li> <li>◇ 地下鉄東西線・公共交通 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立地適正化と地域交通</li> </ul> </li> <li>◇ 道路・橋梁</li> <li>◇ 公園・緑地化・水系保全</li> <li>◇ 教育行政・新地方教育法</li> <li>◇ 総合教育会議・教育の大綱</li> <li>◇ いじめ・不登校・体罰等問題</li> <li>◇ 教科書採択の手続き</li> <li>◇ 教職員指導監督・管理</li> <li>◇ 小中学校及び地域連携</li> <li>◇ 生涯学習・PTA活動</li> <li>◇ 社会教育施設・運営</li> <li>◇ 選挙管理・事務</li> <li>◇ 下水道・農業用水・河川</li> <li>◇ 水道・ガス・交通事業</li> <li>◇ 水源地保全</li> <li>◇ 病院施設・経営・感染症対策</li> <li>◇ 消防・救急ヘリコプター等</li> </ul>	<p>よる投稿受け等)による意見聴取</p> <p>※ 公共・公益性、公平性、特異性(緊急性等)を踏まえた時期的優先順位に留意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文献・書籍、機関・研究誌、IT等による情報収集</li> <li>・ 政経・教育セミナー、研修会等への参加による調査</li> <li>・ 本市市議員及び国会・他都市議員との情報収集・共有・意見交換</li> <li>・ 本市当局及び政府・他都市当局等からの情報収集・共有・意見交換</li> </ul> </li> <li>○ 研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実視、公聴、文献・書籍、機関・研究誌、ICT等により収集した情報に基づく研究</li> <li>・ 地域住民、自治会、企業、学校・研究機関、その他関係団体及び各級議員・行政機関等との意見交換・討議等による研究</li> <li>・ 政経・教育セミナー、研修会、大学機関における研究</li> </ul> </li> <li>○ 市民に対する市政に係る情報提供・説明及び市政参画意識啓発のための講演・講話・広報・発信</li> <li>○ 関係省庁・国会議員への陳情・要望や情報交換・意見交換等による法律改正、制度設計・予算配分・事業化の促進</li> </ul>
--	--

◇ 広域連携

- ・ 政令指定都市
- ・ 東北中核市等基礎自治体
- ・ 仙台・名取市等隣接市
- ・ 被災自治体への支援

◇ 地方分権・大都市制度

※ 広範多岐にわたりこれまでにない速度で激変する国及び地域社会の動向に即応するため、前述の各手段を適切に活用するほか、政務補助員、アルバイトにより政務活動を効果的・効率的に補佐させつつ、ボランティア等のご協力を得て業務を遂行する。

【参考】

仙台市議会HP「会議議事録」

<http://www.city.sendai.miyagi.dbsr.jp/index.php/#detail>

仙台市議会「インターネット議会中継－自由民主党 菊地崇良」


[http://www.sendai-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=speaker\\_result&speaker\\_id=165](http://www.sendai-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=speaker_result&speaker_id=165)

菊地たかよし公式ウェブサイト

<https://www.kiku-taka.jp/>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

# 令和3年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 **自由民主党**  
議員名 村岡 貴子 

政務活動テーマ	活動内容
○教育と福祉の充実  ・いじめ・不登校児生徒対策	・スクールカウンセラーやさわやか相談員の拡充を求め拡充が図られている一方、スクールソーシャルワーカーの活用が鈍っている現状を指摘し、学校と家庭を繋ぐ役割の存在が解決の道に不可欠であると考え。今の学校の現状、対策は学校側の対策であり、子供や家庭に寄り添っている対策とは言えないと考える。その為、学校の現場にも福祉の観点を増やすべきと働きかけている。常に学校に相談相手や声を聴いてくれる大人がいる環境を実現するために求めた。環境づくりの推進のため求めるとともに現状を多方面にわたって調査研究
・ひとり親対策の拡充など子育て世代への支援策	・子供の貧困対策、子育て支援、ひとり親の支援策が重要と考える。現状を調査研究している。核家族化が進み子育てや家庭の悩みを相談する相手がなく、精神疾患や虐待などに繋がるケースが見られる。原因を取り除く支援とまずは現状からの脱却として、相談対応窓口の増加や養育里親を一時預かり（ショートステイ）出来るようにし、児童相談所の負担軽減につなげるように働きかけている。コロナ禍での貧困も増えていることから金銭的な支援策も求めた。また、相談内容な解決策が多方面にあるために窓口の一本化など横ぐしを入れる様に努めた

※ この報告書は収支報告書に添付してください。



政務活動テーマ	活 動 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行き場のないひとたちへの支援</li>   <li>・出産から育児まで切れ目のない支援確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校対策として、フリースクールの活用や適応指導センターだけではなくふれあい広場など多様な居場所づくりの必要性の調査研究</li>   <li>・ひきこもりの方々に寄り添うことが出来る支援対策の構築のための調査研究</li>   <li>・産後ケア事業について、利用する側、提供する側、双方で改善要望があり、その解消に努めた。実施主体は本市である。委託先のことを他人事と思わず寄り添った体制を求めた。また、実績をより拡充し、ケアが必要な方々が利用しやすくなる用の求めるとともに調査研究の実施</li> <li>・子ども庁の創設に向けての自治体の体制づくりについての調査研究</li> <li>・子供と取り巻く環境のネットワークの構築など整備についての調査研究</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災減災への街づくり</li> <li>・消防団活性化</li>   <li>・消防隊の救急体制や大規模改修</li>   <li>・気候変動適応法の基づいた雨水対策の街づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団活動のより活性化を求めるとともに調査研究</li>   <li>・救急車の到着遅延地域である小松島出張所の救急対応のできる施設への建替えを求めた また、大規模改修した消防署について現状に則した改修であったか確認をし、万全な体制で活動できるように求めるとともに調査研究の実施</li>   <li>・気候変動適応計画に基づいた雨水対策の提言。下水道マスタープランの見直し。町のミニ開発などによる保水力低下の対策についての調査研究。</li> </ul>

<p>・新型コロナウイルス対策</p> <p>○街づくりについて</p> <p>・仙台の歴史の再認識させた街づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候変動適応法では今後温暖化が見込まれる環境に従い、雨量の増加も見込んだ対策をするように策定されている。仙台市としても令和元年東日本台風の被害を繰り返さないためにも国の補助支援策も活用しながら先を見据えた対策を求めるとともに調査研究の実施</li> <li>・ハザードマップの改定やHP上でのアクセスの仕方が複雑なので市民の方々に素早く確実な情報が届くように求めるとともに調査研究の実施</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策として救急隊の体制を確認し、発熱が伴う患者の搬送への感染防止の対策を求めるとともに調査研究の実施</li> <li>・コールセンターの活用や保健所の体制強化。ワクチン接種の迅速化や接種スケジュールについて混乱回避にむけて提言</li> <li>・経済的な支援策について個人や支援事業者に対し取りこぼしのないように広報誌作成し周知に努めた</li> <li>・支援内容に対し不公平感を取り除くよう調査研究</li> <li>・これまでの対策を検証に備えをするための各関係機関との連携について調査研究</li> <li>・まちづくりにおいて歴史と関連付け観光に活かす</li> <li>・各都市の歴史・観光についての調査研究</li> <li>・空き家対策について調査研究・提言</li> </ul>
---	--

◇2021 より仙台市基本計画が策定されそれに応じて実施計画として目標と施策が示された。また杜の都環境プランも策定され仙台市として新たな岐路を迎えた。確実な施行の為に調査研究した


◇公共施設マネジメントプランの進捗状況や木材利用など運用についての調査研究

◇産学官連携について各団体との勉強会や意見交換など調査研究

◆仙台市民が住みやすい環境となるように、多方面にわたり調査研究を実施し、的確かつ適切な情報・知識を得て 国、県などの施策や助成・補助を活用出来る様に取り組む。市民の声を受け止め活かして参るために間口を広げ多くの方々に接し、情報発信する事に努めました

令和 3年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 千葉修平 

政務活動テーマ	活動内容
<p>○地元商店街の立ち上げと商品券販売、七夕まつり、イベント開催</p>	<p>○顧問として、地元商店会の立ち上げに参画。仙台市経済局の担当課と商店会メンバーとのパイプ役を務める。また、地域割増商品券の発行を通じて、地域経済の振興に貢献した。また、七夕まつり、商店街まつりの開催も行うことができた。</p>
<p>○こども食堂の開催</p>	<p>○八木山地域にてこども食堂を開催。仙台市と地元との調整を務める。子どもの貧困、独居老人などの現地の実情を知ることができた。</p>
<p>○戊辰戦争記念館（仮称）等の歴史を通じた街づくり</p>	<p>○東北から見た歴史観を記念館等の形にし、教育、観光の観点から生かす目的にて、関係者との意見交換や記念館の視察など。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

# 令和3年度政務活動報告書（会派内用）

（令和3年4月1日～令和3年8月26日）

会派名 **自由民主党**

議員名 内藤 良介



政務活動テーマ	活動内容
○台風19号や大雨による被害状況を踏まえた問題対策	○台風19号や大雨による被害地の復旧状況の視察をし、その後発生した問題について地域の方々との意見交換を行った。  ○側溝清掃による浸水被害軽減のため、市の予算に負担をかけずに行う方法について市民の皆様や地元中小企業の方々との意見交換を継続して行い、協力団体を設立する為の意見交換を行った。
○地域交通の必要性について	○コロナ禍の対応を考え少しでも多くの方々に地域交通の必要性を理解して頂くために本市では仙台 tube にて地域交通の動画を作成して頂き、通信を作成し一人でも多くの市民の方に知って頂けるよう活動した。  ○現在地域交通を導入しようと進めている市民の方と現地調査を行い、将来的な地域交通の必要性や問題点について意見交換を行った。

○若者の地元定着について

○地元大学生とコロナ禍の状況も含めたアルバイト等も含めた就活の問題や地元定着の問題について意見交換を行い、本市の魅力と地元定着したくなるための魅力等を伺った。

○大手就活情報サイトの方とコロナ禍の問題や地元定着についての問題点等の意見交換を行った。

○地元中小企業の方とコロナ禍の状況も含めた新規雇用の問題について意見交換を行った。

○自転車事故問題について

○地元大学生と自転車事故問題解決について意見交換を行い、アンケート調査を行った。

○ヘルメット未着用の問題になっている事の調査を行った。

○いじめ問題について

○本市のいじめ問題を解決していくにあたり、現在の行政の対応では足りないいじめを少なくするために必要な事について専門にしている方との意見交換や現状の問題について調査研究した。

○地域問題として

○コロナ禍の状況における学生の問題について学生の方々と問題点解決に向けた意見交換を行った。

○地元の道路状況等の問題点について市民の方と意見交換を行った。

○杜の都仙台の樹木等による問題について

○昨年度一般質問した内容について、更なる現地調査を行い問題となる場所を地元の方と視察・意見交換を行った。

○樹木の管理を行っている業者と樹木の管理についての問題点等意見交換を行った。

<p>○コロナ禍の対応について</p>	<p>○市民の皆様との現状問題等の意見交換を行った。 ○経済回復に向けた問題等について現在の支援策等の問題や必要な事等の意見交換を行った。</p>
<p>○防災について</p>	<p>○どのように防災の知識を市民の皆様にご覧いただく事が出来るかの問題について調査を行い、小学校等子供の頃に学ぶためにはどのようにしたらいいのかを専門家や教職員の方と意見交換を行った。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

## 令和三年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 田村 勝



政務活動テーマ	活動内容
○新型コロナによる経済対策	◇中小企業や飲食店、商工会等に新型コロナウイルスによる影響を調査し支援制度等の情報発信を迅速に行った。
○ICT教育	◇他都市の先進事例や、BYOD等今後のICT教育の研究、また本市学校施設を視察しICT教育の現状を確認し調査研究を行った。
○学校施設について	◇学校の教育環境向上のためPTA等の学校関係者や児童生徒の意見を確認しと意見を徴収し施設改善に務めた。
○不登校対策について	◇ステーション等の不登校対策を視察するなど不登校の現状、対策等の調査した。
○子どもの自死について	◇子どもの自死についての検証、改善を求めた。
○福田町駅移設について	地域課題であるJR福田町駅バリアフリー化に伴う駅移設と周辺整備について進捗を促した。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。



政務活動テーマ	活 動 内 容
○地域交通について	◇利便性の低い地域住民よりヒアリングをしたうえで交通状況調査を提案し地域交通を提言した。
○公園整備について	◇公園のバリアフリー化等の環境改善を求めた。
○道路状況について	◇交通調査のうえ渋滞地点の改善や改修箇所の提言した。
○通学路について	◇通学路の点検、改善を求めた。
○木材利用について	◇公共施設における木材利用の可能性を研究した。
○サッカー施設について	◇周辺自治体や他都市のサッカー設備を調査、また本市の設備を調査し比較改善を検討した。
○ごみ屋敷対策の提案	◇ごみ屋敷における他都市の状況を調査し、本市における条例制定を視野にいたしたプロジェクトチームの立ち上げを求めた。
○冠水対策	◇本市における冠水常習地域における排水施設の管理改善やポンプ場における停電対策を求めた。また河川の護岸の改修を求め水害に備えた。
○ハザードマップ	◇ハザードマップを適切な時期に配布するよう改善を求めた。
○東部沿岸部	◇本市東部沿岸部の実態や環境を調査し改善を求めた。

# 令和 三 年度政務活動報告書（会派内用）

会 派 名 自由民主党

議 員 名 猪又 隆広



政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>○本市の健康課題と仙台市ヘルステック推進事業</p>	<p>・「人生 100 年時代」といわれるようになった昨今、自分らしく、充実した暮らしを実現するために、私たちは健康で長生きするための健康づくりということをこれまで以上に強く意識するようになった。本市の健康課題の一つに挙げられるのは、メタボリックシンドロームの該当者が非常に多いということ。さらに、特定健診の受診率が高いが、そのあとの特定保健指導にまで結びついていない。他都市では、保健指導者とのオンライン特定保健指導を行っているケースもある。</p> <p>仙台市は様々な健康課題を解決するため、ヘルステックの取組にも力を入れている。今後は、このヘルステックを通じた地元企業や人材の育成が急務である。例えば、今後は特定の地域で ICT 技術を活用した実証実験を行ったりすることも地域の健康づくりに役立つ。さらには、この事業を適切に発信することも重要である。</p>
<p>○子どもの意見表明と教育の諸課題</p>	<p>・意見表明権のことを一般的に「アドボカシー」と言う。本市でも、令和 2 年 3 月に仙台市社会的養育推進計画を策定しているが、今後はアドボケイトやアドボカシーに関しても更なる充実を図るべきである。さらに、本市でも早急にアドボケイトを養成する仕組みを構築し、速やかに関係施設に派遣することが必要と考える。特に本市にもある児童相談所のような一時保護所には早期にアドボケイトを設置すべきである。</p> <p>不登校問題に関して。境界知能という考え方も行政として取り入れるべきである。「ケーキの切れない非行少年たち」の著者で、児童精神科医の溝口幸治氏によれば、知的障害</p>

はIQが69以下を指すが、境界知能はそこまではいかな  
いもののIQ70~84の一定の支援が必要なレベルのこ  
とを指すとのこと。境界知能に該当する人たちは人口の約1  
4%いるとされ、40人のクラスであれば、一教室に約6人  
いることになる。こういった境界知能の児童生徒の現状認  
識を把握すべきである。先日視察した国見小学校では多  
様な子どもたちへの支援のために、子どもたちに選択肢を  
増やす取り組みを行っている。ハッピールームという取組  
みである。中学校版のステーションと同様の取組みを小  
学校でも複数校で実践してみるべきである。

○新一年生の下校時の安全対策につ  
いて

・学校によっては下校時のルートもまちまちで、実際に自  
宅に帰れず近隣住民から保護されたケースも伺っている。  
保護者からは不安の声もいただいている。現在学校に任せ  
ている下校時のルート決めですが、せめて春の交通安全週  
間の期間中に関しては、学校側が責任をもって新一年生の  
児童に対し、自身の帰るルートや同じ方角の友達顔をし  
っかり覚えてもらうためにも先生方にはご負担ですが、ル  
ートごとに担当の先生を決めて同行してもらいたいと提  
言。襲われたらどうするかという発想ではなく、襲われな  
いためにどうするかという発想が大切。地域や学校、家庭  
で見回ることができるのには限界もある。子どもたち自身  
が自分の身は自分で守るという意識を持つことが重要だ  
と考える。その環境づくりのいったんを担えるのは学校で  
の指導であると提言。

○学校給食について

・学校給食に関し、本市では積極的にHPでも情報発信し  
ていただいております、特に、月ごとの献立表や使用する食品  
の産地なども、PDFなどで月ごとに事細かに公表をいた  
だいていることには評価をする。ただ、食育の取組やIC  
Tを活用した取組み、動画を活用した栄養指導も必要。  
栄養量に走ると子どもは給食が嫌いになる。確かに、足り  
ていない栄養もあるが、栄養量が取りにくいということ  
を子どもだけでなく、家庭でも理解することは大切である。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。